

財務内容を 報告するにあたって

京都大学は、大学を支えてくださる多くのみなさまに、透明性の高い情報を提供し、大学の運営状況についてご理解いただけるよう努めることが、重要な責務であると考えております。

そのため、平成22年6月に文部科学大臣に提出いたしました平成21事業年度財務諸表等をもとに、財務の側面から運営状況を説明する「財務報告書 Financial Report 2010」として取りまとめました。

この報告書は、京都大学を支えてくださるみなさまに、国立大学法人法で公表を義務づけられている財務諸表等とは異なる角度から、財務状況をできる限りわかりやすくお伝えすることを目的に、毎年発行しているものです。

京都大学の最新の状況をご紹介するために、財務状況および平成21事業年度のできごとに加え、平成22事業年度のできごとについても一部記載しております。

なお、平成21事業年度は第1期中期目標期間(6年間)の最終年度であるため、この期間における財務諸表等の要約を、後半に付けさせていただきました。

この報告書が、みなさまにとりまして、京都大学の活動をご理解いただく一助となることを願っております。